

由良川水系河川整備計画進捗状況（R4年度）

治水

- 下流部では、由良地区の輪中堤整備、志高地区の河道掘削を実施した。
- 中流部では、並松地区の連続堤整備、栗町地区の河道掘削を実施した。
- これらの事業を進めることで洪水による災害の防止又は軽減を図った。

事業の実施箇所

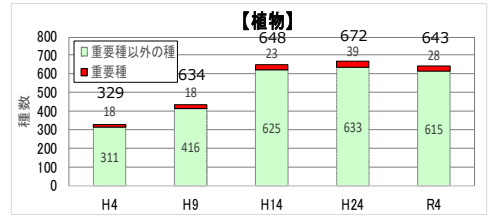


環境・利水

- 令和4年度に実施した植物調査を含め、由良川ではどの調査項目も経年的に比較的安定した種数で推移しており、由良川の良好な自然環境が保たれている。
- 継続的に水質調査を実施し、概ね生活環境の保全に関する環境基準値以下であり、良好な水質を維持できていることを確認した。
- 由良川水質汚濁防止連絡協議会の取組として、水質事故対応講習を開催し水質事故発生時の迅速な対応のためのオイルフェンス設置訓練等、沿川自治体と連携を強化した。

生物の生息・生育・繁殖等に関するモニタリング調査

調査項目	調査年度	4巡目				5巡目					
		H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	
生物調査	魚類・底生動物			●						●	
	植物										●
	鳥類										●
	両生類・爬虫類・哺乳類										●
	陸上昆虫類										●
河川環境基図作成調査										●	
河川空間利用実態調査										●	



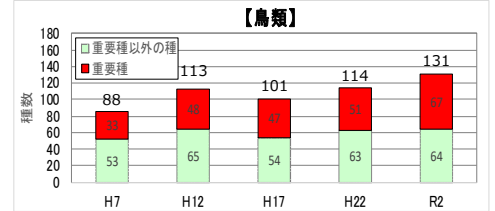
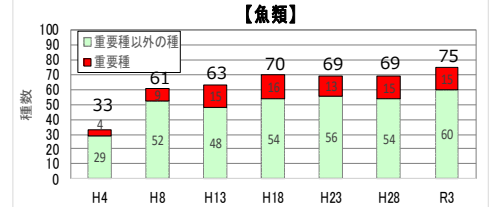
代表的な植物種



ムクノキ-エノキ群落



タコノアシ(重要種)

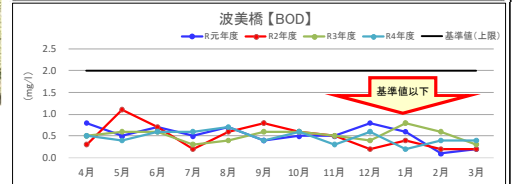
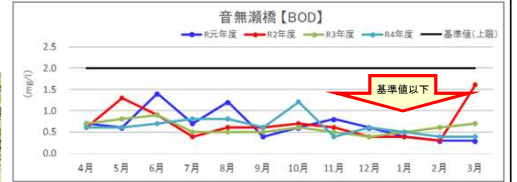


由良川の生物種数(植物、魚類、鳥類)

流水の適正な利用・管理



オイルフェンス設置訓練



由良川の水質状況(音無瀬橋、波美橋のBOD)

管理

- ・定期的に河川巡視を実施したことで、河川管理施設等の変状や不法行為（堤外の法面洗掘、ゴミの投棄、違法駐車等）等を発見し、必要に応じて対策を実施した。
- ・樋門、排水機場等の変状を把握、評価し、機動的かつ効率的に補修が必要な箇所について土砂撤去等の対応を行った。
- ・令和4年7月（低気圧）の大雨等において、操作規則に基づき排水機場や樋門等を適切に操作できた。
- ・洪水被害等の最小化を図るための防災訓練を通じて、関係機関との連携の強化や情報共有を図った。
- ・出水時の道路冠水等を考慮して、舞鶴市域及び福知山市大江町域に排水ポンプ車4台を前進配置した。

河川巡視の状況



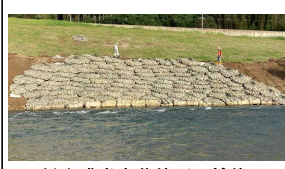
河川巡視の状況

堤防、護岸の管理



堤防、護岸の点検

施設の維持管理



低水護岸崩落箇所の補修

綾部市総合防災訓練



要救助者の救出訓練



照明車の展示

福知山市地域防災訓練（WEB会議形式）



訓練の様子



事務所からWEB会議で情報提供

災害対策用機械の操作訓練



排水ポンプ フロート取付作業



照明車（ボール式）

排水ポンプ車の前進配置

配置場所	台数・排水能力
通常時 (非出水期: 11月～5月)	・福知山市内 (福知山河川国道事務所) ・7台【240m ³ /分】
R4年度の 出水期: (6月～10月)	・舞鶴市志高 ・2台【60m ³ /分】 ・福知山市大江町 ・2台【60m ³ /分】 ・福知山市内 ・3台【120m ³ /分】 (福知山河川国道事務所)

配置状況



地域

- ・地域が主催する清掃活動等に参加することで、住民や関係機関等との由良川に関するネットワークの強化を図った。
- ・地元の小学校等と水生生物調査を実施し、水辺の環境を利用した体験学習の機会を提供することができた。
- ・河川協力団体を指定するなど、住民や関係機関が一体となって川づくり、河川管理を進めるための、河川管理者と住民及び関係機関のネットワーク構築を推進した。

地域住民との連携した魅力ある川づくり

■水生生物調査



第1回水生生物調査の様子



職員から児童への説明



■由良川クリーン大作戦



約300名が参加！



河川敷清掃の様子

河川協力団体の取組



由良川 堤防清掃

主催：福知山堤防愛護会 参加団体：福知山商工会議所、福知山市役所、福知山河川国道事務所



地域団体が主催する堤防清掃